

表1 日本ですでに存在するか、今後侵入する可能性のある人獣共通感染症

微生物	病名	輸入感染症	国際伝染病	新興感染症 再興感染症	
ウイルス性	プリオン	○	○		
	狂犬病	○		○	
	Bウイルス病				
	マールブルグ病	○	○		
	エボラ出血熱	○	○	○	
	ハンタウイルス感染症				
	ラッサ熱	○	○		
	ボリビア・アルゼンチン(南米型)出血熱	○	○		
	韓国型出血熱	○			
	腎症候性出血熱			○	
	クリミア・コンゴ出血熱	○	○		
	黄熱	○		○	
	日本脳炎				
	デング熱/デング出血熱	○		○	
ニューカッスル症					
インフルエンザ					
リケッチア クラミジア	発疹熱				
	ロッキー山紅斑熱				
	ツツガムシ病			○	
	Q熱	○			
細菌性	オウム病				
	猫ひっかき病	○		○	
	炭疽				
	ブルセラ症				
	サルモネラ症	○		○	
	結核	○		○	
	非定型抗酸菌症				
	野兔病				
	カンピロバクター症			○	
	バスタレラ症				
	エルシニア症				
	仮性結核				
	リステリア症				
	ペスト	○		○	
	鼻疽				
	類鼻疽				
	コレラ	○		○	
	腸炎ビブリオ感染症	○			
	細菌性赤痢				
	大腸菌症				
レプトスピラ症					
鼠咬症					
ライムボレリア症(ライム病)	○		○		
破傷風					
真菌性	皮膚糸状菌症				
	カンジダ症				
	クリプトコックス症				
	ムコール症				
	アスペルギルス症				
	ヒストプラズマ症	○			
コクシジオイデス症	○				
寄生虫性疾患	原虫症	アメーバ症(アメーバ赤痢)			
		リーシュマニア症	○	○	
		睡眠症			
		ジアルジア症(ランブル鞭毛虫)	○		
		大腸バラントジウム症			
		トキソプラズマ症			
	吸虫症	ニューモシスチス肺炎			
		クリプトスポリジウム症	○	○	
		肝蛭症	○		
		橈形吸虫症			
		肝吸虫症			
		肺吸虫症			
	条虫症	肥大吸虫症			
		異形吸虫症			
		住血吸虫症	○		
		裂頭条虫症			
		幼裂頭条虫症			
		大複殖門条虫症			
		犬条虫症			
		多頭条虫症			
		包虫症(エキノコックス症)			
		膜様条虫症			
		有線条虫症			
		無鉤条虫症	○		
		有鉤条虫症、有鉤囊虫症	○		
		線虫症	犬蛔虫症		
			猫蛔虫症		
アニサキス症					
顎口虫症	○		○		
眼虫症					
犬糸条虫症					
旋毛虫症					
住血線虫症					